

## 記入例

様式第20の2（第48条の3関係）

## 実務経験証明書

①	氏名	消防 太郎 ( 〇〇年 〇〇月 〇〇日生)		
②	取り扱った危険物	類別	第 4 類	品名 第1石油類(ガソリン)
③	取り扱った期間	〇〇年 〇〇月 〇〇日 から 〇〇年 〇〇月 〇〇日まで ( 〇〇年 〇〇月)		
④	製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所		
上記のとおり相違ないことを証明します。				
⑤	証明年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日		
⑥	事業所名	〇〇工場株式会社 南倉庫		
⑦	所在地	〇〇市〇町〇丁目〇番〇号		
⑧	証明者	職名	代表取締役社長	
		氏名	危険物 次郎	
		電話番号	000 ( 0000 ) 0000	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

[実務経験証明書 記入要領]

- ① 「氏名」欄は、証明を受ける者の氏名と生年月日を記入する。
- ② 「取り扱った危険物」欄は、実務経験で取り扱った危険物の類及び品名とする。危険物の類が複数ある場合は、主として取り扱った危険物の類を記入し、危険物の品名についても同様に扱うこととする。
- ③ 「取り扱った期間」欄は、実務経験の期間を記入する。括弧内には、合計の年月を記入する。
- ④ 「製造所等の区分」欄は、実務を行った危険物施設の区分を○で囲む。複数の製造所等の区分にまたがる場合は、主として実務した施設の区分を○で囲む。
- ⑤ 証明年月日は、記載内容を証明する年月日を記入する。
- ⑥ 事業所名は、実務経験をした製造所等がある事業所の事業所名を記入する。
- ⑦ 所在地は、当該事業所の所在地を記入する。
- ⑧ 証明者は、事業所の長等、当該事業所における業務を統轄、管理する者とし、その者の職名及び氏名を記入する。電話番号は、証明者本人又は当該事業所のものとする。